

第4学年 総合的な学習の時間

## 古町スイーツ発表会・販売応援を実施します！

標記の件につきまして、下記の通り実施いたします。つきましては、記者の取材により、より多くの皆様に広報していただきたくお願い申し上げます。

### 第4学年 古町スイーツ発表会・販売応援実施計画

当校では、地域教育プログラムとして1年生から6年生まで生活科・総合を核に地域学習を行っている。例えば、2年生の「町のすてきだいはっけん」では、商店街を見て回り店員にインタビューをしたり、地域の建物を探したりし、地域の人やものの魅力を見付けさせた。3年生の「一日店員に挑戦」では、古町の商店での体験を通して、地元で働く人たちの愛情や熱意に触れ、地域のよさを実感させた。このように、6年間探求的に地域と関わり続けていくことが当校の生活科・総合の特色である。

4年生では「古町スイーツプロジェクト」を行う。古町スイーツプロジェクトは、人口が減少したり商店が撤退したりし、衰退していく古町地域を活性化させることを目的として、12年前に始まった活動である。児童は、古町の商店と協力をし、スイーツをデザインして販売活動を行う。地域活性化が目的である古町スイーツは、地域の魅力を伝えるデザインが考えられている。

児童は、そのデザインを考える過程で、地域の魅力を改めて見つめ直し、地域の魅力を深く知ろうとする。そうすることで、地域の魅力を「地域の宝」として捉えることができ、「古町スイーツをたくさんの人に知ってもらうことが、地域の宝を広め地域活性化につながる」という目的意識をはっきりとをもって活動することができる。

具体的には、3学級でそれぞれ2つのデザインを考えた。デザインのテーマにするもの考える段階では、砂丘館の館長さんや、これまで古町スイーツに関わってきた新潟古町まちづくり(株)の佐藤さん、丸屋本店の本間社長から話を聞いた。加えて自分たちでも調べ学習をして、「萬代橋」「古町ルフル」「新潟花火」「通り小路」「古町芸妓」「西堀ローサ」の6つのテーマに決定した。そこにさらに、新潟小学校は今年で開校150周年ということもあり、「新潟小学校150周年記念スイーツ」を加えて、全部で7つのデザインとなった。

そのデザインをスイーツ職人から見ていただき、それぞれのテーマを担当する菓子店が決定した。上のテーマ順に、里仙、イタリア軒、笹川餅屋、丸屋本店、金巻屋、喫茶マキ、良寛堂が担当することになった。

児童は、上記の菓子店とデザインについて相談をしたり、古町スイーツが広まるようにポスターをつくったり、PR活動をしたりして、販売当日に向かっている。

第4学年

#### 1 ねらい

古町スイーツの発表会・販売応援において、古町スイーツで伝えたい思いを発表したり、買に来てくれたお客さんと交流したりすることで、古町活性化に向けての思いをもつことができる。

#### 2 期日

令和5年1月27日(金) 10:30～11:00 古町スイーツ発表会  
11:10～11:40 販売応援

#### 3 会場

古町スイーツ発表会 → 古町ルフル前広場  
販売応援 → 古町モール6番町、ぷらっと本町、古町ルフル広場

協力店各店舗前(良寛堂, 笹川餅屋, イタリア軒, 丸屋本店, 喫茶マキ, 金巻屋)  
※担当グループによって行き先が異なる

#### 4 日程

9:40 保護者ボランティア打ち合わせ(きらきらルーム:担当高橋)  
10:00 学校出発  
10:30 古町ルフル前広場  
11:00 発表会終了  
11:10 各販売応援場所へ移動  
11:40 販売応援終了→終了したところから学校へ戻る  
12:00 学校到着  
12:10 保護者ボランティア解散(きらきらルーム:担当高橋)

#### 5 内容

古町スイーツ発表会→ 150周年記念式典での発表をアレンジして発表  
販売応援 → 看板やポスターを持ち宣伝

**取材にご協力いただける場合は, 下記担当まで事前にご連絡下さい**

新潟市立新潟小学校

担当:主幹教諭 牛腸(ごちょう) 電話:025-228-3059

Fax:025-228-0189

MAIL:e305tanpopo@city-niigata.ed.jp